

労働政策審議会 点検評価部会

月例指標 (2012年1月概況)

(各指標の概況)

- 就職率については、4月～11月の就職件数（分子）の累計実績が増加（前年度比0.4%増）した一方、新規求職申込件数（分母）の累計実績が減少（前年度比2.1%減）した。その結果、前年度同期に比して、0.7ポイントの上昇となった。
- 雇用保険受給者の早期再就職割合については、4月～10月の早期再就職者数（分子）の累計実績が増加（前年度比4.9%増）し、受給資格決定件数（分母）の累計実績の増加（前年度比3.3%増）を上回った結果、前年度同期に比して、0.4ポイント上昇した。
- 求人充足率については、4月～11月の充足数（分子）の累計実績が増加（前年度比0.4%増）したものの、充足数を上回る新規求人数（分母）の累計実績の増加（前年度比12.8%増）があった。その結果、前年度同期に比して、3.5ポイント低下した。
- ハローワークの職業紹介により正規雇用に結びついたフリーター等の数は、雇用情勢が厳しい中、きめ細やかな職業相談・職業紹介を行ったことにより、11月末現在で前年度とほぼ同水準の約16万人となっており、平成23年度目標（24万人）の約68%に達した。
- ハローワークにおける障害者の就職状況については、障害特性に応じたきめ細かな就労支援などにより、11月末の就職件数（39,892件）が前年同期（35,904件）を上回る実績（11.1%増）となっている。特に精神障害者の就職件数（12,571件）が前年同期比28.6%増、発達障害などのその他の障害者の就職件数（881件）が前年同期比37.9%増となっている。

- 公共職業訓練（離職者訓練）については、今年度は受講者数 21.5 万人、訓練修了 3 ヶ月後までの就職率について施設内訓練は 80%、委託訓練は 65%以上を目標としている。11 月末現在においては、受講者数は 116,265 人となっており、前年度同期に比して 17,685 人減少した。訓練を修了した者の就職率（訓練修了 3 ヶ月時点）は、施設内訓練で 79.1%（8 月末時点）であり、前年度同期に比して 0.3 ポイント上昇した。また、委託訓練では 64.6%（7 月末時点）であり、前年度同期に比して 2.4 ポイント上昇した。

- ジョブ・カード取得者について、11 月末までの今年度実績は、16.6 万人であり、前年度比の目標を下回った。引き続き、年間目標の達成に向けて普及促進が必要である。